



公明選挙の歌

お早ようこんちは ほがらかに  
 仰々青空 日本晴れ  
 正しく決めた 代表が  
 住みよい世界を つくるため  
 はげむりりしさ 美しさ。  
 (応募入選作品)

お早うこんちは ほがらかに  
 みんなそろつて 投票日  
 金づる手づる 押しつけて  
 誠と勇気の 一票に  
 民主政治の 実がみゆる。

お早ようこんちは ほがらかに  
 今日も明日も いつの日も  
 希望に満ちた 生活と  
 明るい政治を 今度こそ  
 築く選挙だ 出直した。

お早ようこんちは



第63号

発行所  
 愛知縣額田郡  
 幸田町公民館  
 印刷所  
 岡崎活版所

昭和30年度幸田町歳入歳出予算総計表

歳 入				歳 出						
款	科	目	予 算 額		款	科	目	予 算 額		
			本年度	前年度				本年度	前年度	
1	町	税	39,014,202	27,017,558	1	議	会	費	960,950	864,263
2	地	方	1,826,000	957,000	2	議	役	場	8,940,031	6,623,871
3	公	業	332,920	185,722	3	消	防	々	2,900,682	1,075,734
4	分	担	1	—	4	土	教	育	2,050,000	1,876,907
5	使	用	184,691	128,881	5	社	会	及	15,900,000	15,539,017
6	国	庫	1,594,252	3,032,862	6	保	健	衛	3,675,280	5,982,900
7	県	支	1,303,181	2,746,509	7	産	業	経	1,700,000	2,295,191
8	寄	附	945,806	422,735	8	財	産	調	2,610,000	4,787,267
9	繰	越	9,030	—	9	統	計	調	1,162,500	138,047
10	繰	入	1,424,044	965,173	10	選	挙	費	134,710	23,650
○	○	雑	—	3,011,290	11	公	債	支	328,700	198,252
○	○	収	—	6,000,000	12	諸	出	金	495,500	1,8500
		入			13	予	備	費	6,495,834	4,857,631
		合	46,634,187	44,527,730	14	予	備	費	180,000	80,000
歳 入 合 計					歳 出 合 計				46,634,187	44,527,730
<p>祝 町制施行三周年          昭和27年4月1日県下79番目の町として誕生</p>										

県議会議員選挙について

(旧豊坂村の皆様方へ)

幸田町選挙管理委員会

花の選挙といわれるだけあつて四月三日県議会議員選挙の告示がなされ、咲き誇る桜を上そに選挙運動は既に展開されています。

御存じの通り幸田町議会議員の選挙も十三日に告示される予定で、本年は選挙の当り年でありますが今回の選挙は最も身近な選挙でありますので皆様方は色々話も聞き又研究もしておられると思います。

県議会議員の選挙は我々幸田町民は額田郡であるから当然額田郡の候補者に投票するのだと思つておられることでしょう。ところが今度の選挙だけは、旧豊坂村に居住の方々は幡豆郡から立候補された方に投票するよう県で決定されていますので、どうかこの点を御承知の上投票していただきたい。

「私は額田郡幸田町民だからバカラシイ」とか「今更オカシクテ」などといわないで、清き一票、尊い一票を棄権なさらないように、自分の最も信頼できる方に投票して下さい。う御願ひ申し上げます。

県議会議員選挙 4月23日 午後7時から 午後6時まで  
私たちの生活に 直接ひびくことです 必ずもれなく投票しましょう。

当日差支えの方は 不在投票をいたしましょう { 毎日 午前8時30分から 午後5時まで

棄権して誰にまかすかこの政治

〇公明政治は

公明選挙から

公明選挙は公明政治の入口です。あなたが一番出したい人に、選びたい党に公明な一票を投じましょう。私達の汗水たらした税金を生かすために、なくてはならない公明な政治への入口が公明選挙です。

〇出たい人より出したい人を 公明選挙とはどういうことでしょうか。お金で買われたり、情実で選ばれたり、お土産や観光案内で釣られたりしないで、自分の心で判断して、自分が一番出したい人に、自分の一番選びたい人に、大切な一票を投ずる、それが公明選挙です。

〇投票のやりつばなしは悪い 皆さん、候補者の発表する公約をよく覚えておきましょう。忘れないために帳面に書き留めておきましょう。そしてその候補者の当選の晩にはその公約の実行を迫るだけの責任感を持ちましょう。これが候補者に無責任な行動をとらせない効果的な方法です。

〇我が子のために公明選挙 お母様方、私達は目の前のことばかり考えないで、子供の代を考へましょう。お互いの子供達の代には選挙は公明選挙に決つているといえるだけの清潔な政治の日本にしたものです。

政治は

だれのものか

昔は 王様のものであつた。

殿様のものであつた。

私達に縁遠い おかみのものであつた。

しかし今は

私達みんなのものである。

総理大臣のものである

知事さんや

町村長のものでもない。

政治は 私たちのものである。

政治はどこにあるか

昔は 遠い都にあつた。

宮殿の奥にあつた。

いかめしい権力に守られてあつた

しかし今は

私たちの身のまわりにある。

台所にも 道路にも

毎日の生活が政治である。

生活を楽しく 明るく

生きがいあるようにするのが 政治である。

### 山を縁に 高崎山嶺

昭和九年四月に茨城県筑波山麓で農林省が植林をしたことから、四月三日を愛林デーとし、現在でもこの月にみどりの週間を行つてゐる。

わが国の森林の現状をみると、面積で約二千五百万町歩、蓄積量六十億石とふまれているが、このうち四割しか開発利用されていない。今日用薪材に必要な量は約二億三千万石と推定され、結局一年にそれだけの量の立木が伐採されている訳だが、既開採林の成長量八千二百萬石、これに今後開発可能林の成長量を見込んでも一億六千万石に過ぎない。差引き、七千万石の不足というわけでこれだけを過伐しているということになる。これによると水害の損害は毎年ばく大なものだが、幸い緑化思想の普及によつて一昨二十八年度からは、わずかながら植林面積が、伐採面積より上廻つて来たことは誠に喜ばしいことである。

#### ○一石の木と一石の水

昔から一石の木と一石の水といわれている。それはもしも、山に林に野に「一石の木」が生い茂つてゐるならば、これに比例して、よく「一石の水」は支えられる意味である。

荒廃した野や山に木を植えることは、国土の保全や産業の上から大へん大切なことですが、これを行うにはおびただしい苗木が必要になります。日本全国には国营や民営の苗圃があつて、無心の苗木に限りない愛情を注いでいる数多くの人々がいます。

苗木を育てるには、細長い短冊形の苗床を作り、これに種子をまいたり、挿木をしたりしますが、一般には種をまく方法が多く用いられています。さし木による場合は、発根性の強いのに限られますが、特に苗木の育成を促進する場合、杉のように病害に弱いものや耐寒性の強い品種を望む場合には用いられます。

「苗木を育てる気持で教育を」というスローガンを農林関係の人々は必ず申しますが、苗圃に働く人々が苗木に示すこまやかな愛情は、間引除草、床替の保育作業から撒水、日よけ、霜よけ、病虫害防除などの保護作業にまで及びています。

造林地におくられた苗木がすくすくと育つためには、丈夫な、優れた苗木を作ることが何よりも先づ大切で多くの人のなみ／＼ならぬ努力が日夜続けられているわけです。



### やさしい 養鶏の葉

玉子

行楽シーズンだと言ふのに一向に卵価はよくなつて来ない。先達もある処で近頃鶏も卵が百匁五十円では五分産むとして一日一羽四円からの餌を喰べられたら、卵一ヶ十五匁とし七円五十銭、飼料代は二羽に卵一ヶだから八円かゝる。差引五十銭の赤字だと、さも最もらしいお話を聞きました。この方の御説明の是非はともかく、近頃の卵価安の飼料高ではお互い余りよい算盤もはじかれなものは事実です。しからは如何にすればよろしいか。乗り切り策は生産費の引き下げと言つても飼料を粗悪の物にすれば鶏は栄養不良となつてます。卵は産まなくなる事は余りにも明白過ぎることで出来ないことそこで考へさせられる事はよく産む鶏ばかり飼つて産まない鶏を処分する。いわゆる駄鶏淘汰、これは實際に手を下して見ると仲々むづかしい事で多年の体験であらゆる角度から決定すべき問題である。以下先覚者

の体験談の発表をお借りして二、三説明して見ましよう。

外観上から多産鶏

快活であり敏活であつてしかもあまり物に驚かない、恐怖心が少く人に親み易い鶏

雌鶏は生活を維持すると卵を産むために飼料を食べるその飼料を完全に消化吸収する事が旺盛でなければならぬ。その働きが旺盛なればなるだけ夫れだけ能率が良くなる訳で心臓肺臓共に丈夫な鶏でなければ十分に能率を発揮し得ないと言ふ事になる。然らばこのような鶏の外観上の特長はと言ふなれば肩の頂上から胸骨の前方へかけて比較的広い鶏であつて、俗に胸張りのよい鶏と言ふのは鶏体の測面からのみならず正面から見ても胸張りの良い鶏、又胸囲の大きな鶏は長命である。

こうした鶏は脚の間が広く、体軀は深く且つかなり広い鶏である。但し丸っこい感じの鶏ではない。鶏種によつて特有の筒体があるので二種類の比較対照ではなく主として白色レグホン種に付いての謂であつて以下亦然り。

次につづく





俚 諺

志賀又郎

郷土史料(その五十三)

十、童 謡(わらべうた)

お月様きさまお前はいくつ、十三七つ、まんだ年しや若いね。一の木二の木、三の木、五葉松、柳、柳の下で、こつこいねんね産んで、誰にだかしよ。おまんにだかしよ。おまんはどこいつた、油買ひ茶買ひ、油屋の庭で、すべつてころんで、油一升こぼいた。白との犬と、黒との犬と、皆なめてしまつた。その犬をころいて、太鼓にはつて、あちらからどんどこどん、こちらからどんどこどん。

○坊さん坊さんどこの、私はたんぼへ稲刈りに、私も一緒につれてつて、お前が行くとじやまになる、このかんかん坊主のくそ坊主、後の正面だあれ。

○おらが隣のひよこたん娘、若い衆が来りやひよこひよここと。

○蜂々ささんばさせやれ、わが子をとるに。

○鳥々勘三郎、お前の家は丸やけだちやつといつて水をかけよ。

○蛙どんが死なれた、おんばこ石葛ておとむらい。

○鳥々、今の尻は誰がひつた、ひつた方へ、すりむけよ。

○あの子へんな子ほたもち顔だ、きな粉つけたら尙よからう。

○こんじきこんばん米の飯、大根の

尻やいいらんか。

○蛙々、とんころ餅ちやいらんか。

○猿々、毛猿、猿のけつあ、まつ赤いぞ。

○おれのかげになるやつは、一年番太、二年乞食、三年月にや指くされよ。

○唐人が死んだそりで、西の雲が赤いぞ。

○雨がふりや正月だ。お母さんが出でや乳呑むだ。お父さんがおいでやまゝ時だ。おばあさんがおいでや子守りだ。

○きいこ、まめこ、臼ひきばばさ、嫁に米かませるな、歯が白ろなるに

○お正月はいいもんだ。おつこいべきて、ちやははいて、げたのはのような餅食つて、あいまいにやお母さんの乳のんで。

○おらが隣の強情ばばさ、餅をやくとて手をやいた。あつくてあつくて

○なでた。その手でおしやかのだんごこねた。

○おしやれしやれてもほれてがないぞ。

○嫁ごさ白さ、へその下の黒さ、毛の中の赤さ。

○月夜の火事に水かけて、木さの金たま土だらけ。

○つぼどんや、つぼどんや、お彼岸参りにお出でんか、あ彼岸参りはよけれど、鳥という黒鳥が、目々つつきはなつつき、それでよう参らんわい、戸をしめときやいいじやねえか、家さらもてくでどもならん。

○大黒様という人は、一に俵をふんまいて、二でにつこり笑つて、三に盃手に持つて、四つ世の中よいように、五ついつもの如くにて、六つ無病息災に、七つ何事ないうちに、八つ屋敷をうち広げ、九つ小倉をうちたてて、十でとてんとおさまつた。

○お寺の坊さん堀へおちて、だあれもだいてくうれんげきようくうれんげきよう。

○港々に船がつく、ちいさんはあさん杖をつく、お寺の坊さん鐘をつくねずみのしつぽにすゝがつく、いさりのきんたま砂がつく、加藤清正虎をつく、お父さんお母さんもちをつく。

増産百語

誠の道

誰でもどが乾けば水を飲み、腹がすけば飯を食い、疲れると眠り、目がさめれば起きて働く。

之は当り前のことだが、誠の道といふのはこれ以外にはない。何も先生や書物について習わなければわからぬというようなものではない。昔の人の歌に、「水鳥のゆくも帰るも跡たえて、去れども道は忘れざりけり」とあるが。あの水鳥を見よ。その通つた跡は少しも残つてはおらぬ

が水鳥はちやんと自分の道を知つてゐる。勿論誰に教えてもらうというわけでもあるまい。一体誠の道というものは、本などを読んだり、先生などにつかなくてもよくわかるものなのだ。だから私は書物ばかりを最上のものとは思わない。天然自然のありのまゝの姿、即ち真理を以て第一とするのだ。

私はこんな歌をよんだ。「おともなく香もなく常に天地は、書かざる経をくりかえしつゝ、」天地のあらゆる自然現象をよく見つめるならば、そこにこそ立派な道が行われていることを知るであろう。即ち紙にかゝれてはいないが有りがたいお経そのまゝが行われているのだ。だからただ書物の上にはばかり道を求めてこの大切な天地自然の経文を読むことを軽んずる世の学者などの学説では、まだまだ世を救うことはできない。

このように不書の経文、不言の教え即ち米を蒔けば米がはえ、麦をまけば麦のみるような永遠に不変の道理により誠の道に基づいてつとめなければならぬ。

—二宮尊徳翁の言葉—

社会体育シリーズ (10)

坐臥(ざが)体操

ラジオ体操は、すべて立つた姿勢で行う運動からできているが、体操にはこの他椅子に腰かけたままで行う運動や、床や畳の上ですわたりした姿勢で行うものがある。これらの運動を坐臥体操と呼んでいる。この体操は日常生活における仕事や休養の姿勢のままのできるから非常に便利であり、特に畳の生活の多い日本人には好都合の運動といえることができる。特長として、相当程度の強い運動ができる。即ち坐臥体操の場合には椅子や畳によつて体の姿勢が崩れないように一定されるから、ある部分を屈げたり、回したりする影響がその部分に集中され、より効果的に行われるわけである。従つて体が非常に硬くなつていたり、背柱の不正彎曲の人などの矯正体操としても最適である。軽い運動、強い運動、部分的運動と種類があるからそれらの中から個人に応じたものを選んで行うようにしなければならない運動の行い方としては、ラジオ体操のように順序をきめて連続して行う必要はない。必要と思われればいくつ

かの運動を比較的軽い運動からはじめ、次第に強い運動に進むようにすればよい。

- 一、腰かけて行うもの
- 1 首を前後にまげる、静かに十分2 首を横に回す
- 3 首を大きく旋回させる、ゆつくり4 胸を後に反らせたり前にまげたり
- 5 体を横に回す、頭も一しよに6 体を横にまげる
- 7 体を前と後にまげる
- 8 体を前と後に倒す、背中を真直ぐのぼしたままで行う
- 9 体を横にねじつてまげる
- 10 足を浮かしてまげたりのぼしたり
- 二、坐つて行うもの
- 1 姿勢を正しく坐り深呼吸する
- 2 首を大きく旋回させる、ゆつくり
- 3 胸を後にそらせたり前にまげたり
- 4 体を横に回す、頭と手も一しよに
- 5 足を伸ばして坐り体を前に深くまげる、ひざをなるべく伸ばして
- 6 足を開いて坐り、斜前方にまげるひざをなるべくのぼして
- 7 仰臥姿勢から、体を横にまげる
- 8 下向きにねた姿勢から、上体を後にまげる
- 9 仰臥姿勢で足をまげのぼしする、片足ずつ交互でもよい
- 10 仰臥姿勢から、足を頭にまであげる、膝をまげて行うと楽だ

—S—

転任のご挨拶

春風胎動百花咲き競うまことに朗らかな良い季節となりました。幸田町の皆様にはいよいよ明るい健康な町づくりにご精励のことと存じますさて私ことこの度太多線広見駅え転任を命ぜられましたので、幸田町の皆様とお別れいたすことになりました。在任四年の間皆様から公私共に多大の御支援助と御厚情を賜りましたことを深く御礼を申し上げます。中でも着任早々でありました昭和二十六年には幸田駅の陸橋の設置に、超えて二十七年には駅前道路の拡張舗装工事に、更に二十八年には幸田駅本屋の増築にと幸田町の皆様が国鉄に与せられました御援助、御協力には誠に感謝の外ありません。このように居よい、住みよい、そして明るい幸田町にお別れしなければならぬことは何と申しましても心残りが致します。然し私の在任中前記の外かずくの御芳情を寄せられましたことは、私の国鉄生活中の最大の印象に残る思出の地となりますことをせめてもこの自らの慰めといたしまして、こゝにお別れの挨拶を申し上げます。

なお転任先は、太多線と名鉄広見線、東美線との連絡駅でありますから、鬼岩温泉、蘇水峽、日本ライン又戦後最大の工事といわれた関西電力丸山発電所等えお越しの節は是非お尋ね下さるようお待ち致しております。

以上  
岐阜県可児郡可児町下恵土  
太多線広見駅長 脇阪新成

4月の  
巡回映画は  
16—21  
五ツ木の子守唄  
県政ニュース  
U S I S  
生活と塩



4月29日 天皇誕生日  
5月3日 憲法記念日  
5月5日 こどもの日

必ず国旗を  
たてましょう

### 希望も新たに 社会に出る人のために

まだ見ぬ社会にはのきな希望をいだき、また先輩諸賢の激励の言葉に送られて、私は社会の荒波の中に出た。だが社会は私の期待に應えてくれたであろうか。見るもの聞くもの全く明るい希望をもたせるような社会ではありませんでした。それで、七十年来村の隅々にまで滲透してきた報徳精神も、何か私の心には空虚なアタセサリーとしか写つてきませんでした。不安定な気持で、毎日社会の混濁の波のまにまに暮らしてきただけですが、それが報徳クラブに入り、わからないながら二宮尊徳翁の教えにふれて何か開眼させられるものがありました。左官職にある私は仕事に専念するようになりました。人が三時間でやるのを私は二時間でやるように努力し、顔を洗うより先にコチを洗う気持にもなりました。そのために、注文も余りなかつたのがこの頃では多すぎて困るくらいになり、雇主に対しても毎日使う道具に対しても心から感謝しています。以上は青年学校研究発表会にある報徳クラブ員の体験談で、聴衆の心をひきつけた。

敗戦と共に在来の道徳律は一片のほごとなつた今日、十代の生活観を先ず「その職業を愛する」ことにより確立しようとしている。祖国への絶望観は今や祖国への愛情感として生活感情の中に脈打つてきた。あらゆる現実的な不安を克服し、職場を通じて祖国再建に悲願をこめて力の限りまい進するのが、若い世代の使命ではなからうか。自分の足下を見つめて生活を建設するのが、世の中に巣立つ若人の幸福を培う希望でもあると思う。

### 春先は なぜ火災が多いか

—火災警報の発令基準—  
三月七日から一週間全国一斉に春の火災予防運動が行われたが、二月から四月という時期は、年間を通じて一番火災の多い時で、文字通りの火災シーズンであるがこれは気象状況が、最も火災の発生に影響する乾燥期であり、火災を大きくし易い強い風の吹く季節であるからである。昨年中の県下火災件数と気象注意報(湿度及び風速から算定した火災危険度が三・〇以上の時)発令日数を対象すると左の通り。

二月	一四七	八	八月	九八	〇
三月	一一九	12	九月	八一	〇
四月	一三二	9	十月	七六	〇
五月	九一	8	十一月	一〇一	5
六月	八〇	0	十二月	一三二	7

火災発生率に対する気象の影響がはつきり現われている。特に春先は一日に数件の火災がほぼ同時刻に発生するというような特異性があり、出火原因の見地からみても、同一熱源、同一構造、同一的経過にありながら、湿度の高い夏季では発火しないうちという場合がある。

また損害額においても、昨年中の六〇八、四三〇、七八六円を季節別に比較すると左表のとおりとなる。

春期	二七三、〇一六、九三六円
夏期	一三三、六三六、六七五円
秋期	八〇、三六〇、四九〇円
冬期	一一二、四一六、六八五円

したがって春期は、今までに火事になつたことがない捨て、おいても決して危くないと思われるような小さな火災、煙草の吸殻、取灰の再燃、焚火の残火、煙突の飛火等から思われ、火災の発生をひきおこすことが多く、藪や紙屑などの繊維が非常に乾いているという危険性をより一層認識して火の気を完全に処理するとともに予想されない火源による火災をも考慮

して、初期消火に対する用意を整えておくことが最も大切である。眼の前を火の粉がとんで、眼の前で発火したという例さえあるから。

火災警報は、このような気象上の火災危険を前もつて一般に周知させるため発令されるもので、前記の気象注意報は気象台長から知事を通じて市町村長に通報され、それに基いて市町村(消防機関)は、火災警報を出すというのが通例である。

その基準は

- 1 実効湿度六〇%以下、最低湿度が四〇%を下り、風速七米を越える見込のとき。
- 2 平均風速一〇米以上の風が一時間以上吹く見込の時(但し、降雨、降雪の時は除く場合がある。)で警報板の掲示や火の見に赤白の吹流し、サイレンの吹鳴等で報知され、火災即出動の態勢を整えて待機し、屋外の火気使用、山林の出入等は禁止される。春先には、この警報が二日、三日と連続して発令されることがあり、火事の中でも住宅の火事が一番多く、一番悲惨な結果を招くということを念頭に、屋内でも火のそばには必ず水を用意するということ掛けが必要である。

県立蒲高だより  
幸田分校

第一回卒業生

伊沢舜一郎 野場 稲吉正一 逆川  
 加藤 利之 須美 長谷 桂 桐山  
 左右田勝義 野場 加藤恒夫 須美  
 永井 忠之 上六栗 守上六栗  
 大須賀由彦 野場 岡安信好 須美  
 大須賀実 野場 山本 勉 永野  
 足立伊佐治 大草 畔柳一男 福岡  
 浅井 俊雄 須美 三浦康平 坂崎  
 志賀 久雄 六栗 平岩精市 須美  
 坂本 定雄 須美

昭和三十年度合格者

農業科 二一名  
 浅井 誠一 菱池 清水 忠 大章  
 足立 嘉之 大草 石川忠夫 菱池  
 鳥居 正幸 大草 川口幸雄 高力  
 鈴木 秀夫 野場 伊沢光男 野場  
 加藤 高明 須美 山本 豊 永野  
 平岩 康司 須美 大須賀信吾 野場  
 近藤 達夫 野場 杉浦 旭 須美  
 佐野 善造 須美 志賀善勝 六栗  
 岩瀬 富也 伊奈 小林則之 伊奈  
 広野 耕二 六栗 宇井一生 御津  
 加藤 敏 深溝

家庭科 一三名  
 竹境 澄子 菱池 中村弘子 長嶺  
 鈴木 春子 菱池 永谷良枝 深溝  
 左右田しげ子 野場 手嶋達子 野場  
 伊沢 志ま 野場 水野すみ子 須美  
 坂本 朝子 須美 稲垣松子 逆川  
 長坂佳代子 逆川 本田房江 逆川  
 柴田とし江 坂崎 永野

春蚕豊作の鍵は？

●桑園の凍害に注意しよう

●本年春蚕繭立前の凍害予想は、四月下旬より五月上旬にかけて気象台では、気温は低目となり、所により晩霜のおそれがある様報じておりますから御注意下さい。凍害を受け易い天候は、降雨後三日―五日頃晴天で午後十時に於て、気温が四一度Fに下る様では明朝凍害のおそれがありますから早生桑特に、稚蚕用桑を藁で包むか、糠煙材料を用意して気温の最も下り易い夜明前に点火しましょう。

●繭立前に必らず蚕室蚕具の洗滌消毒を致しましょう

●土室蚕室消毒の場合  
 ホルマリン爆炎消毒  
 土室一室にホルマリン一・五合、水三合、生石灰七〇分、硫酸二勺で爆炎消毒を行ない、半日以上密閉しておくこと。

●ホルマリソ液撒布消毒  
 ホルマリソ十六倍液を撒布し、一日間密閉すること、又消毒は繭立予定日の十日位以前に行ない、ガスをよく抜いておくこと。

●普通蚕室消毒の場合

●ホルマリソ十六倍液を次の基準により撒布し、蚕具を入れ同時に消毒する場合は、五割増とし、室温七五度(F)以上で一日密閉すること。

●天井の高さ  
 六畳間 八畳間 十畳間 十二畳間  
 七尺 三・三〇 四・四〇 四・七〇 五・四〇  
 九尺 三・三〇 四・四〇 四・七〇 五・四〇

●稚蚕土室飼育要点

●飼育温度は、一―二令八〇度、三令七七度とし、温度が低すぎると蚕が不揃になります。湿度は繭立前に土室の底にベケソ二―三杯の水をうち補湿用の濡紙を用いて繭立前に調節しておき、繭立時も蚕座の補湿並びに防乾紙を用いて、常に發育良好な新鮮桑を飽食させること。

●最近の蚕品種は稚蚕期が短いから一令二日夕方より三日目の朝、二令二日目の給桑に特に注意すること。

●消石灰の撒布は、蚕座の不良ガスをよく吸収し、蚕の發育をよくしますから是非忘れない様にする。

即ち温湿度の調節が最も大切です

幸田町養蚕農業協同組合

俳壇

三月句会報

荻分館

金網に乗りし目刺の小さくも 桂子  
 狂人の踊り行く舗道春の雨  
 山寺にたどりて暗き春の宵 激頌  
 湯の町の灯にぎわし春の宵  
 まゝごとの茶碗の中や春の泥 幸百  
 春寒し囀の鳥羽ばたけり  
 卒業の記念写真に我も居り 草月  
 座を立ちて障子を閉めるや春寒し  
 土工頼う土手に若草萌え匂う 宗風  
 暮れ残る大寺の庭の大いてう  
 寺の屋根そびゆ春光さえぎりて 待月  
 境界を侵す畦火焰濃し  
 耕婦等の長き話や野辺うらら 一蝶  
 永平寺僧の掟に春寒し  
 訪ね来し家も目刺の干してあり 知瑞  
 冬閉かほこりあびたる宿場町  
 浜まではだらふ坂や目刺乾す 雲嶺  
 家の裏は海光りをり目刺乾す  
 寺修理東風に高々足場組み 荻雨  
 園丁のマスク歪めて脱洗う  
 額ずきで仰ぐ祖廟や落ち椿 翠溪  
 麦の芽が出ている豆がのびている